

①オーブン馬
 ローズが登場。中山千八のフ
 リークス②着馬スタンディング

3連単
フォーメーション
1着
12
▼
2着
2 3 4
8 10 11
▼
3着
2 3 4
8 10 11
(30点)

トップ級。^⑫着のオーダーは
発走時間の大幅な遅れが影響
は前哨戦の仕上げで、舞台設
定も小回りコース+開幕週。
過信は禁物だ。

リースでは春二冠馬に勝つて
いる。アテにしづらいタイプ
でも能力は持っている。

▼サンカルバは春（2走前）の1勝クラス勝ちが優秀。今分の46の圧勝。3好走タイムで4馬身差の圧勝。3好走（2回）着は後のオーナークス（6着馬）とクビ差。ルメール騎手と新コンビ。

ニシノラブウイングのオーナーは逃げて(8)着なら悪くはない。フラークはスタンディングローズと半馬身差。戦績からこの舞台も合いそう。

【エバーハンティング】着ならう
○小島茂師＝DDSPの兆候が
見られたが、帰郷当初に比
べられていたが、帰郷後はだいぶ良く
なってきた。近2走は出走して
いるので中間はゲートも練習し
ている。中山二千は新馬Vの条

本紙の見解

本紙の見解
樫②着スタニング〇
今年の紫苑Sは12頭立てと手ごろな頭数に收まり、目ぼしい夏の上がり馬も不在。春の既成勢力が主役になるとみてオーネス②着スタニングローズを中心視した。フラワーコースC勝ちの実績があり中山コースは問題ないし、ここに向かって仕上がりも九分以上。相手妙味はライラック。距離長かつた前走は崩れたが、関東圏で真価発揮。
〔郡〕

			過去の実績
ダービー馬	距離の適性	5	2
コース適性	8	12	12
走り馬	10	2	8
性別	4	10	4
年齢	11	4	11

候補。好位に二シン・サウハン、
一・スタンニング。秋開催の中山競馬場は時計が速くなる傾向

11R馬番連複	
①	6 283
②	102 7 179
③	399 8 68.7
④	117 9 300
⑤	889 10 78.5
⑥	323 11 123
⑦	208 12 61.4
⑧	80.6 — 4 —
⑨	343 5 256
⑩	92.1 6 78.4
⑪	144 7 45.3
⑫	79.0 8 15.2

③	87.5	⑩	19.8	⑩	13
④	22.1	⑪	31.0	⑪	21
⑤	230	⑫	15.5	⑫	10
⑥	68.5	⑬	—	⑬	9
⑦	39.6	⑭	67.6	⑭	15
⑧	15.1	⑮	419	⑮	10
⑨	73.5	⑯	188	⑯	51
⑩	17.3	⑰	707	⑰	7
⑪	27.1	⑲	111	⑲	24
⑫	13.5	⑳	303	⑳	12
⑬	—	㉑	168	㉑	11
⑭	100	㉒	—	㉒	19
⑮	794	㉓	140	㉓	19

速いだけの平凡な記録。
 ●現1勝クラス馬は敵しそう
 だが、2つ3つ3着馬は7回の力
 ヨウネンカに少々注目。

過去の実績	2	8	12
距離の適性	8	10	12
コース適性	4	8	12
馬体重	8	11	12
レース	2	10	12
馬番	2	4	12
脚質	2	11	12
馬齢	4	10	12
性別	0	10	12
脚質	4	11	12
馬番	2	11	12

11R馬番連複	
①	6 283 [S] 533
②	7 179 [9] 243
③	8 68.7 [10] 613
④	9 300 [11] 963
⑤	10 78.5 [12] 483
⑥	11 123 [13] 613
⑦	12 61.4 [8] 313
⑧	13 4 [9] 113
⑨	14 256 [10] 353
⑩	15 78.4 [11] 353
⑪	16 45.3 [12] 273
⑫	17 4.3 [13] 273
⑬	18 17.3 [10] 133
⑭	19 84.1 [9] 573
⑮	20 19.8 [10] 133
⑯	21 31.0 [11] 213
⑰	22 15.5 [12] 103
⑱	23 5 [13] 103
⑲	24 66.5 [10] 653
⑳	25 6 [11] 653
㉑	26 41.9 [12] 513
㉒	27 188 [13] 513
㉓	28 707 [10] 113
㉔	29 211 [11] 243
㉕	30 303 [12] 113
㉖	31 168 [13] 113
㉗	32 6 [14] 193
㉘	33 140 [7] 594

